

# MINGHUI 明慧 INTERNATIONAL 慧

オンライン版は18ヶ国語対応 | EN.MINGHUI.ORG

世界中で  
賞賛され  
中国で弾圧  
されている  
法輪功

## 心身を 鍛える

中国古来の精神修養法  
法輪功  
世界で数千万の人々に  
愛好されている

### 目次

法輪功とは何か？	… 2
法輪功を学ぶには	… 6
健康面の効果	… 8
中国での弾圧	… 10
法輪功の使命	… 16
世界各国での活動	… 18

ストレス解消 | 心身の回復 | やすらぎの発見  
真・善・忍があなたにもたらす効果とは





# 法輪功

## 悟りへの旅

法輪功は日々、私がより良い人間になれるよう、励ましてくれました。おかげで私は以前よりずっと健康になりました。そして、生活・仕事・人間関係のあらゆる面で、はるかに幸せになれたのです。

法輪功は中国古来の精神修養法です。道徳的な教えと、5式の動作から成り立ちます。その両方によって、学ぶ人たちの健康と活力が向上します。

法輪功の中核にある理念は「真」「善」「忍」の三文字に集約されます。この三文字は、宇宙の基本特性を表すと同時に、日常生活の指針でもあります。

法輪功学習者は、真善忍の一貫した実践により、「無私の状態」「より深い洞察と気づき」「内的浄化」「バランス」を獲得し、真の健康状態を体験するのです。

法輪功はこれまで1億を超える人々に、健康と幸福をもたらしました。

法輪功は世界中の学習者から無料で学ぶことができます。

法輪功は3つの理念に基づきます。

真 善 忍

TRUTHFULNESS  
ZHEN

COMPASSION  
SHAN

FORBEARANCE  
REN

法輪功がもたらす効果

心身の向上

ストレスと不安  
からの解放

活力と体力  
の増強

## 心身を鍛える

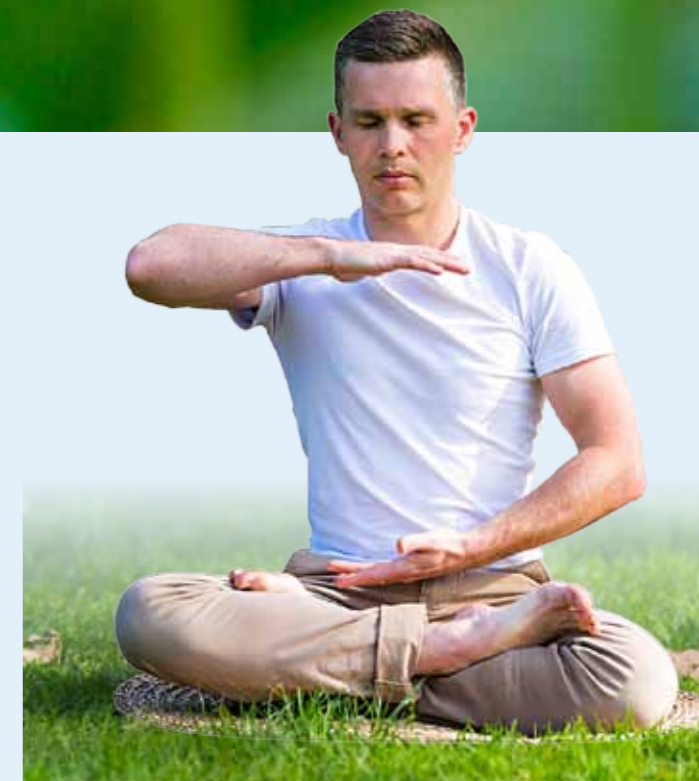
古代の人々は、正しい精神修養により、人間は普通の状態を超越することができるかと信じていました。

彼らは、俗世の苦しみや迷いから解放された「高度な存在」への道を追究しました。

そのステージに到達するために、道徳を重んじ、欲望を捨て、座禅やその他の方法を用いて心身を鍛えようとしてきました。

各地には精神修養のための学び舎が建てられ、精神的な成長への道すじが示されました。これらの伝統は、師から弟子へと、時代を超えて粛々と伝承されていたのです。

法輪功は、そのひとつであり、今やすべての人に門戸が開いています。







# 法輪功の修煉とは

## 真善忍の実践

法輪功を修煉することは、自身を向上させ、宇宙の特性である真・善・忍に近づき同化することです。

## 真理を求めて

宇宙の特性に対する理解は、人それぞれです。そして、その理解は、学習と実践の両輪によって、進化を続けます。

「標準的な理解」を強制されることはありません。

各自が自分のやり方で特性を理解し、自身に適用すればよいのです。

## 心身を鍛えよう

法輪功は心身の鍛錬法です。寺院や教会がありません。

会員名簿や会費もありません。まったく個人的な実践なのです。

法輪功は、自由に選択され、自由に実践され、自由に理解されるものです。

(次のページに続く)

人生の目的  
と意味を  
見つけよう



ゆったりとした法輪功の5式の動作は、簡単に学ぶことができます。多くの人が、体内でのエネルギーの動きをすぐに実感できたと語っています。

## 座禅と動作

法輪功には5式のゆったりとした動作があります。

それらは身体の鍛錬に役立つものです。一人で行うこともありますし、屋外や公園で一緒に行うこともあります。

## 教えを学ぶ

心を修めるために、私たちは法輪功の教えを学び、自分自身を改善しようと努めます。

自分の「思考」と「言葉」と「行動」において、より真・善・忍に近づけます。

他人が必要とするものを分け与え、争いには寛大な気持ちでのぞみ、人生で出会うことすべてに責任を負うのです。

## 人生の意味を知る

法輪功の学習を通じて、私たちは人生について深い洞察力をもち、宇宙に対しても新たな理解を身につけます。

人生には新たな意味がもたらされます。

そして、我々は新しい知恵と強さをたずさえて歩み続けるのです。

## 一歩ずつの改善

多くの困難もともないますが、自己を修めることは非常にやりがいのあることです。

生涯にわたる発見と革新がそこにあるのです。

私たちは、明確な目標と、それを達成する方法を知っています。

## 私たちのストーリー

私はこれまで、自分の人生に、怒りや憤り、葛藤を感じていました。法輪功の真善忍の教えを実践することで、それらの感情はゆっくりと溶けて消えていったのです。

何十年の間、私は喫煙、飲酒、そしてドラッグをやめられませんでした。でも、今回はやめられたんです。うまく説明できませんが、それらに対する欲求が消えたのです。

法輪功は、私の結婚生活を救ってくれました。私は学んだのです。夫との葛藤にどう向き合うか、自分の非を認めるために自分自身を見つめるべきこと、そして、夫が聞きたくないであろうことを率直に伝える正直さと勇気を。

家庭生活の中で助けになりました。「うちに向けて探す」というシンプルな言葉ですが、それを本当に実行できれば、新たな視点が得られるのです。周囲のすべてが今までとは異なった、素晴らしいものに見えて来るでしょう。

法輪功のおかげで、もう70歳なのに、私の体はエネルギーで満ちあふれ、健康そのものです。

私は以前よりずっと考え方が柔軟になりました。今は時流に応じ、他人の立場で考えることができます。



「FalunDafa.org」  
のサイトを  
ご覧ください。  
最寄りの気功教室  
の情報が記載され  
ています。  
資料や本、音楽、ビ  
デオも無料でダウ  
ンロードできます。



どなたにもできます。体験レッスンを受けた方は、ほとんど数回で動作を覚えることができます。

## 興味のあることから始めよう

法輪功のレッスンは無料で受けることができます。始めるのはとても簡単です。80カ国の主要都市に、数百もの練習場があります。

法輪功の書籍を読むこともできます。書籍はオンラインで無料で入手できます。博大書店から装丁本を購入することもできます。

法輪功に、会員名簿はありません。

参加を強要されるものは何もありません。

誰かがあなたに献金や公開イベントでの参加費を要求することはありません。

すべての公開イベントは、あらゆる人種、信条、経済的事情をお持ちの方に、広く門戸が開かれています。

詳しくは『FalunDafa.org』のサイトにて。

### 動作を学ぶ

学習者が、世界中にある気功教室で動作をお教えします。ビデオでのインストラクションはオンラインで入手できます。すべて無料です。

### 本を読む

『轉法輪』は法輪功の主要な書籍です。または『法輪功』から学習を始めて下さい。後者はより入門者向けの内容です。無料版をオンラインで読むか、書籍をご購入ください。

### セミナーに参加する

動作を学び、9日間のビデオ講義を連続して見ます。セミナーは、主要都市で定期的開催されています。参加無料です。

煉功への参加は、学習者運営のため、  
世界中どこでも無料です。



### 1 佛展千手法

体を緩やかに伸ばす動作を通して、体全体の脈を通じさせ、強いエネルギー場を作る。



### 2 法輪樁法

4つの姿勢をそれぞれ数分間ずつ保つ。エネルギーの力を増幅させ、知恵を高める。



### 3 貫通兩極法

両手を上下する動きを通じて、宇宙のエネルギーを体内に取り入れて、体を浄化する。



### 4 法輪周天法

体の前面、背面に沿ってゆっくりと手を動かし、エネルギーを循環させ、体の良くない状態を正す。

### 5 神通加持法

座禅をして手印、手の動作を行う。心身を浄化させ、神通力と功力を加持する。



### THE BOOK



### 『轉法輪』

李洪志氏による最も包括的かつ本質的な書籍です。

この『轉法輪』を含む李洪志氏による書籍は、40の言語に翻訳されています。

それらはすべて『FalunDafa.org』のサイト上で無料で読むことができます。

装丁本を『hakudai.jp』で購入することもできます。



# 健康面の効果

数多くの方が、法輪功を通じて「人生が変わった」「健康になった」「心が楽になった」という体験をしています。

そのことは、なぜ法輪功が急速に人気を高めたのかを雄弁に物語っています。

その他、上質な睡眠、ストレス解消、体力の増加、怒りっぽさの低減などなど、数々の効果があります。

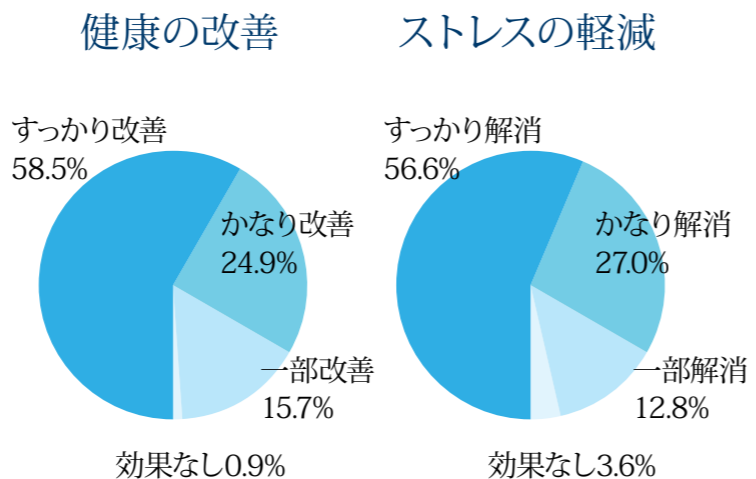
がんを含む慢性病、糖尿病、肝炎および心臓病が治った、というレポートも数知れません。

さらに、喫煙への衝動がなくなります。たった一晩で、タバコやその他の嗜好品をやめることも可能です。

奇跡的な体験は人それぞれですが、法輪功学習者はすべてそのような体験をしています。

ぜひ彼らの声に耳を傾けてください。

## 1万2000人を対象とした健康調査



法輪功のゆったりとした動作と座禅は、どこでも、いつでも、個人とグループのいずれでも、そしてすべての年齢の方に楽しんで頂けます。

## 法輪功は数千万人に健康をもたらした

法輪功がなかったら、私は死んでいたでしょう。

私は医師から「余命は1年未満です」と宣告されましたが、その診断と投薬を受け入れることができませんでした。

服薬の代わりに、私は熱心に煉功し、日常生活も法輪功の教えに従ったのです。

多くの決断と痛みに耐える必要がありましたが、2年後、私はすっかり回復し、がんから解放されました。

私はヘビースモーカーでした。

毎日、タバコを1箱か2箱吸っていました。

どんなに頑張っても、私はタバコをやめることができませんでした。

しかし、法輪功を始めてすぐ、タバコがとてもひどい味に感じたのです。

私はそうして、ほとんど労せずして、タバコをやめることができました。

私は医者から、発症が稀で、致命的とされる神経障害と診断されました。

免疫系が神経系を攻撃してしまう病気です。

私はいくつかの治療法を試しましたが、効果はありませんでした。その後、法輪功のビデオを見ました。私は懐疑的でしたが、すぐに気分がよくなったのを感じました。

私が法輪功を続けることにすると、ほどなく、担当医が「おめでとうございます！あなたは完璧に健康になりました！」と言ったのです。

座禅と動作  
そして良き人  
になろうと  
努めることで  
真の健康  
を得る。



### 心理的

ストレスを和らげ、心を落ち着かせ、幸福感を高めます。

### 肉体的

エネルギーを活性化させ、依存症を克服し、全体的な健康状態を改善します。

### 精神的

より思慮深くなるよう、潜在意識を高めます。



# 信念への迫害

## 20年におよぶ残虐な弾圧

### はじめ

法輪功は古代中国から伝わってきましたが、一般に公開されたのは、1992年のことです。当初法輪功は、気功のひとつとして紹介されました。多くの中国人は、病院での治療に失敗したときに気功を始めるのです。

その中で、ほかの気功は動作や座禅による健康効果を強調するのに対し、法輪功は心身ともに向上させ、よりよい人間になることに重点を置いています。人々は法輪功で健康な体を得ただけでなく、中国の伝統に根ざした価値観に戻ろうと願ったのです。人から人に広まり、法輪功は口コミによって、最も人気のある功法となったのです。

### 急成長

1990年代半ばまでに、法輪功学習者の数は飛躍的に増加していきました。中国政府の推計によれば、毎日数千人のペースで学習者は増え、1999年までに8000万~1億人が法輪功を学習していました。

法輪功は、中国の国家と国民にとって多くの利点があるにもかかわらず、政府当局者のおそれるところとなりました。法輪功学習者が、6500万人の共産党員を大幅に上回ったからです。

中国共産党は、法輪功学習者を自分たちの権力をおびやかす存在として認識し、徹底的な弾圧を始めたのです。

自身の向上を試みる善良な1億人を迫害するのは、  
邪悪な  
中国共産党以外の他はありません。

### 弾圧が始まる

国営メディアを使ったプロパガンダが法輪功学習者を攻撃しました。

1999年6月、独裁者の江沢民は、悪名高い「610弁公室」を設立しました。

ゲシュタポのようなこの全国規模の警察組織は、すべての法律機関や政府を凌駕する権力が与えられ、法輪功弾圧を率いるヘッドオフィスとして設けられました。

1999年7月20日、警察は、法輪功の気功教室の責任者を一斉に逮捕しました。法輪功は公式に禁止され、全メディアを挙げての攻撃が開始されたのです。

### ...迫害は今日もなお続いている。

迫害により、4000人以上の学習者が死亡したことが確認されています。その多くは、移植用の臓器摘出の残虐行為が伴いました。何十万人もの人が、違法に逮捕され、拘禁され、拷問を受けています。中国共産党当局は、法輪功学習者の家族にも、学習者に敵対するよう強要し、無数の家族が引き裂かれました。



上：弾圧に抗議した法輪功学習者を逮捕する警察

左：1990年代の四川省での写真です。このように中国全土に、毎朝煉功するために集まっていたグループがありました。

## 年表

- 1992年 - 法輪功が中国の長春から伝えだされた
- 1992年-1994年 - 法輪功講習会に、中国全土で総計6万人以上が参加
- 1995年 - フランスとスウェーデンで法輪功の講習会が開催される
- 1996年 - 中国共産党が法輪功の書籍を発売禁止
- 1996年-1998年 - 散発的な嫌がらせと弾圧が開始。反法輪功プロパガンダの広がり
- 1998年5月 - 政府のスポーツ局の調査により、調査対象の98%が法輪功を学んで健康改善
- 1998年7月 - 健康調査の結果に反し、中国公安部は法輪功をカルト団体とし、圧力と監視を強める
- 1998年10月 - 政府のスポーツ局は、法輪功の健康効果とコミュニティへの好影響を再確認する
- 1999年迄 - 中国共産党は、中国国内の法輪功学習者を8000万人-1億人と推計
- 1999年3月 - 『FalunDafa.org』のウェブサイトが開設される
- 1999年4月 - 法輪功学習者1万人が正義を求め、北京の中南海近くで陳情する
- 1999年6月10日 - 江沢民と羅幹が「610弁公室」を設置し、法輪功の弾圧を開始する
- 1999年6月25日 - 『Minghui.org』ウェブサイトが開設される
- 1999年7月 - 中国全土での迫害が始まり、独裁者江沢民は法輪功を「地上から抹殺」と宣言する
- 2001年1月 - 中国共産党は、天安門広場での焼身自殺のプロパガンダを行い、法輪功に対する世論の流れを変える
- 2005年末まで - 厳しいインターネット検閲にもかかわらず弾圧に関する数千のレポートが『Minghui.org』に届き、弾圧による死亡者2767人が確認される
- 2006年 - 臓器摘出の残虐行為が暴かれる
- 2011年 - 法輪功書籍が政策上密かに合法とされたが、実際には出版された本はない
- 2014年 - 労働収容所は閉鎖されたが、投獄者数は増加
- 2015年 - 独裁者江沢民に対する25万件以上の刑事告訴がなされる
- そして今日
  - 80カ国以上へ法輪功が広まる
  - 40カ国語の法輪功書籍が発行される
  - 3億の中国人が共産党と関連組織から脱退する
  - 迫害は今なお続いている





# 弾圧の現状

## 弾圧は継続 規模は下火に

20年近くにわたる中国での法輪功弾圧はようやく、その規模が下火になり始めています。

この傾向は、徐々にではありますが数年間続いています。しかしこれは決して中国共産党自らが舵を切ったわけではありません。

1999年7月20日からの法輪功への弾圧は、かつての文化大革命同様、完全に政治的な動員によるものでした。

連日、新聞の一面やテレビニュースが、法輪功へのネガティブキャンペーンで埋め尽くされていました。数百万の人員が法輪功弾圧のために

配置され、さらに、全国各地の職場で党の新しい政策が伝達され、法輪功学習者は排斥されました。法輪功の書籍が押収され、政治的熱狂がうずまく街中で、燃やされたのです。

今なお法輪功に対するネガティブキャンペーンは国家政策となっていますが、かつての苛烈さは鳴りをひそめました。

このことは、次の4つの動向に示されています。

### トップによる政治的主導の喪失

法輪功の迫害は、1989年から2004年まで中国共産党のトップに君臨した江沢民の個人的な強迫観念から始まりました。

2012年後半、現在の指導者である習近平が実権を握るとすぐに、法輪功弾圧が習政権にとって優先順位が高くないことが明らかになりました。それまで弾圧の象徴でもあった、610弁公室の撤廃がそのことを物語っています。

2013年に610弁公室のトップである李東生が追放され、同機関はそれまでの役割と権限を失いました。

そして最近では、かつての610弁公室の役割は公安局に引き継がれました。これをもって弾圧が終わったとはいえませんが、トップによる政治的主導は力を弱めました。

### 法輪功書籍は合法に

2011年、国務院新聞出版総署令の52ページにおいて、かつての法輪功書籍の出版禁止令が無効とされました。

この進展は、何年も知られていなかったのですが、法的には法輪功に関する書籍を中国で再度発行できることを意味します。もちろん、法律を凌駕する法輪功への弾圧が継続している限りでは、発行は不可能ですが、禁止令の廃止は状況の好転を示しました。

この廃止は同時に、法輪功弾圧そのものの違法性を裏付けました。

### 強制労働収容所の閉鎖

1999年の弾圧開始当初から、強制労働収容所は弾圧に使われる主な施設となりました。

弾圧が始まって以降、数多くの強制労働収容所が建設され、収容規模が著しく拡大されました。

刑務所のようなこれらの施設には、数百人、数千人単位で監禁され、

被収容者は信仰を捨てるよう拷問や洗脳を受けたのです。

2013年末までに、強制労働収容所内で行われた拷問が明るみになり、同施設の閉鎖が、少なくとも名目的には実施されました。

一方、地方当局は、法輪功学習者を「洗脳班」と改称された施設に拘束し続けました。

それらの一部は、2014年に廃止されたはずの強制労働収容所と同じ建物なのです。

強制労働収容所の閉鎖によって、中国共産党が法輪功弾圧のひとつの手段を失いました。

法輪功学習者の長期的な拘束は法的手続きを踏まなければならないとなりました。しかしこれにより、でっち上げによる偽の証拠を用いて、見世物裁判が行われるケースが増加しました。

### 江沢民への刑事訴訟

明慧の統計によると、現在までに、25万件もの刑事訴訟が江沢民に対して起こされています。

権力に対して、市民側からこれほど多くの不服申し立てが行われたのは、現代中国において前代未聞です。

多くの市民が実名で、国と党の最高権力者を名指して訴えたのです。訴えの代表的なものは、弾圧に苦しむ個人とその家族によるものです。

法輪功に対する弾圧は中国の法律に違反するものであり、江沢民を裁判所に召喚して裁判にかけるべきだ、そして弾圧を中止すべきだ、とするものです。

数年前であれば、そのような不服申し立てを行えば、すぐに拘禁され、事態は悪化するだけでした。

実際、今回もそのような例がありました。しかし、当局がそれらの訴えを受理し、報復もなかった例も無数にあることを、明慧は把握しています。

それでも一部のケースでは、告訴した人は迫害され、投獄され、拷問にかけられました。

法輪功の迫害は依然として、中国共産党の公式な政策だからです。部分的な改善が見られたのは、何千万もの法輪功学習者が20年近くにわたって平和な活動を行い、迫害者の良心に訴えたことで、弾圧を行う者たちの法的なハードルと精神的なハードルを上げたからに他なりません。

この軌道修正は今後も続く予想され、最終的には、弾圧は完全な失敗に終わることでしょう。

そして、中国で法輪功は無実が証明され、中国人は再び自由に法輪功を行うことができるでしょう。







街頭の人々との対話は、法輪功と弾圧についての真実を人々に伝えるために使われた、草の根的な方法の一つです。

## プロパガンダに立ち向かう

北京当局は弾圧をエスカレートさせ、かつての共産主義スタイルの熱狂的なプロパガンダを市民に浴びせた。

ウォールストリートジャーナル, 1999

1999年7月、法輪功への弾圧が、党指導部によって開始されました。

これは文化大革命以来の暴挙であり、「嘘も百回言えば真実になる」というヒトラーの哲学を実践したものでした。

ウォールストリートジャーナル紙は、「北京当局は弾圧をエスカレートさせ、かつての共産主義スタイルの熱狂的なプロパガンダを市民に浴びせた」と述べています。

ここでは、法輪功について最も一般的に言われている「3つの嘘」があります。それらは無根拠なプロパガンダにすぎませんが、今日もなお続いています。

**平和的な抗議が、攻撃的な包囲とみなされる**

1999年4月25日。北京。1

万人の法輪功学習者が、法輪功を信仰する権利は法律に守られていることを訴えました。それと同時に、天津の近くで警官に拘留された45人の法輪功学習者の解放を求めました。彼らは歩道で整然と列をつくって立っていました。煉功していた人もいれば、本を読んだり、静かに話をしている者もいました。それは、中国近代史上、この規模での最も平和的な抗議でした。

当時の朱鎔基首相により、政府が法輪功に反対していないことが保証されると、1万人の抗議者はおだやかに立ち去りました。しかし、共産党総書記の江沢民には別の計画があったのです。彼は、国民的プロパガンダにより、この日のデモを「中央政府への攻撃的な包囲」として脚色する

よう命じ、残虐な弾圧運動を開始するための口実として利用したのです。

### でっち上げの焼身自殺事件

2001年1月23日、北京の天安門広場で5人が焼身自殺をしました。数時間も経たないうちに、中国の国営メディアは彼らが法輪功学習者であると断じ、その後、数週間にわたって、公共の電波が焼身自殺のセンセーショナルな映像で満たされました。その後、この事件全体が「やらせ」であり、その背後で共産党が糸を引いている証拠が出てきました。しかしながら、残念なことに、多くの中国人は、法輪功は非難されて当然だと信じてしまったのです。



中国では、無数の法輪功学習者が拘束されています。

### 「1400人の死」の悲劇

1990年代に、数百万の人々が法輪功の健康増進の効果を体験しました。

国営メディアと国家スポーツ委員会を含む政府機関も、法輪功の健康作用を宣伝し、法輪功をさらに広める役割を果たしました。しかし、ひとたび党による迫害が始まると、国営メディアは、法輪功が「1400人以上の死者をもたらした」と報じたのです。恐ろしい映像と煽情的なストーリーが、メディアによって猛烈な勢いで家庭に届けられました。

これらの報道を裏付ける証拠はありませんでした。そして、その真偽を調査しようとする試みは、すべてブロックされたのです。結局、それらの話は、すべて嘘とデマに基づいたものでした。



天安門広場で警察が法輪功学習者のプロパガンダへの反論を阻止しようとしています。

### 確認されただけで 4225人が弾圧により死亡

1999年から2018年6月まで弾圧が直接的にもたらした死亡人数。

SOURCE: Minghui.org



### 臓器狩り調査の最新報告

近年、第三者機関が、中国での臓器摘出にまつわる残虐行為のレポートを立て続けに発表しました。最新のものは700ページにわたり、客観的証拠を用いて、2000年から毎年6万~10万人から臓器摘出が行われたと結論づけています。そしてその臓器の大部分は、法輪功学習者が多数を占める良心の囚人から奪取されたものと指摘しています。

世界中の政府や専門機関がこのことに抗議しています。調査は現在も続けられていますが、法輪功学習者という理由だけで、数多くの人々が臓器のために殺されたことはすでに明らかになっています。



ノーベル平和賞候補者のデービット・キルガー氏、カナダの元アジア太平洋担当大臣(右上)、著名人権弁護士デービット・マタス氏(中央)、ジャーナリストのイーサン・ガットマン氏(左上)は、臓器摘出问题について、徹底的な第三者調査を行いました。



# 進化する『明慧』の役割

## 法輪功のストーリーを伝える

### 長い歴史

『Minghui.org』は、とても特徴的なウェブサイトです。法輪功学習者の生活に関する情報や、弾圧に関するデータベースを提供しています。

『明慧』は毎週、中国から数百ものレポートを直接入手しています。その内容は、学習者自らの修煉状況や弾圧の報告、中国現地の最新情報など多岐にわたっています。この記事のデータベースは数十万件にも及んでいます。世界で行われてきた迫害について、これ以上のデータベースはありません。

### さらなる貢献を目指して

『明慧』は、明慧出版センターを設立し、法輪功学習者が語る体験とともに、法輪功弾圧に関する情報や認識を伝えることを目標にしています。これは『明慧』がはじめて積極的に、各国の政府や人権団体、学者、ジャーナリストを対象に、法輪功弾圧に関する信頼ある情報を提供しようとする試みです。

### 綿密な研究、分析、統計

明慧出版センターは、主要なコンテンツとして2つのシステムがあります。1つは、中国における法輪功弾圧に関する統計、事例および数字にフォーカスした『Minghui Research』。もう1つは、法輪功修煉の利点と体験にフォーカスし、さらにMinghui Researchのデータを分かりやすく要約した『Minghui International』です。

『Minghui.org』は1999年6月25日、中国での法輪功弾圧の開始直前に開設しました。

『明慧』は、平和的で清らかな法輪功についての認識を高め、迫害を終わらせるように努めています。

### 読者が利用できる新しい機能とコンテンツ:



専用ウェブサイト、ダイレクトメールによるニュースレター、出版物、法輪功弾圧の年次報告書、白書など



法輪功が心身にもたらす効果についての実体験報告と白書



最先端のデータサイエンスツールを使用し、自然言語処理と機械学習により、何十万の一次資料を元に、法輪功への弾圧に関するデータセットを作成し、分析することができます。この資料は手作業で処理するには膨大すぎるため、最新のデータサイエンスの成果を利用します。このことによって、法輪功の迫害に関する信頼できる透明性の高い統計データを生成することができます。



MINGHUI.ORG  
18カ国語  
に対応





# 世界に広がる法輪功



法輪功学習者は世界各国で暮らしています。平和的な精神修養の美しさを共有し、中国における弾圧に関する情報を提供しています。





法輪功(ファルン  
ゴン)は、  
法輪大法(ファル  
ンダーファ)とも  
呼ばれます。



MINGHUI 明慧  
INTERNATIONAL 慧

18カ国語に対応

# 法輪功

気功を学ぶ

FALUNDAFA.ORG

法輪功についてより深くお知りになりたい方は、博大書店『hakudai.jp』の書籍、CD、DVDをご視聴ください。東京池袋の書店にぜひお越し下さい。

弾圧を終わらせるために  
あなたの力を貸して下さい

あなたの家族、友人、同僚に、このすばらしい修煉法を教えてあげて下さい。中国で起こっている弾圧についても教えてあげて下さい。写真、文書、統計をシェアすることで、より多くの人々がこれらのことを知ることができます。最新の情報と、法輪功学習者の生活については、[jp.minghui.org](http://jp.minghui.org) をご覧下さい。

真・善・忍があなたにもたらすものを見つけてください。

COPYRIGHT MINGHUI.ORG